

食流機構

公益財団法人 食品流通構造改善促進機構
<http://www.ofsi.or.jp/>

2018

3 月号

No.267

OFSI

the ORGANIZATION OF FOOD-MARKETING STRUCTURE IMPROVEMENT

I N D E X

第27回優良経営食料品小売店等表彰事業 受賞店決定	②
同 上	
本年度受賞店の特徴	④
連載 当たり前田の会計入門 ②③	⑥
連載 食流紀稿（第十六話）／連載 気が付けば朗朗介護！ ②⑥	⑦
農林水産省「消費者の部屋」特別展示開催スケジュール	⑧

巻 頭 言

2月に韓国の平昌で開かれた冬季オリンピックでは、様々な種目で日本の選手たちが活躍し、多くの感動を与えてくれた。国内でも多くの人々が声援を送っていたと思う。努力の甲斐あって見事メダルを獲得した選手、メダルは取れなくてもこれまでの積み重ねた成果を発揮できた選手それぞれの競技のために重ねてきた努力を称賛したいと思う。

また、今回の我が国のメダル獲得数が冬季オリンピックでは過去最多であったという。メダルを獲得した選手はもちろんその成果を達成するために様々な形で選手を育成し、支援し、応援してきた多くの関係者にとっても努力の報われた嬉しい結果だったと思う。

ところで、スポーツの祭典であるオリンピックとは違うが、同じように国際的に技を競う競技大会に「技能オリンピック（五輪）国際大会」（正式名称は「国際産業技能競技大会」）があることはご存知だろうか。

この競技大会については国民の関心は必ずしも高くなく、マスコミもあまり大きく報道しないが、国際大会としては70年近い歴史があり、2年に一度様々な国の都市で開催されている。ちなみに2017年はアラブ首長国連邦のアブダビで第44回大会が開催され、参加国59、競技種目51を数えている。

競技種目の中には、パン製造、洋菓子製造、西洋料理、レストランサービス、冷凍技術など食品に関係の深い技術もある。この大会の目的としては、参加国の若者の職業訓練の振興と参加国の

国際親善・交流が掲げられており、選手の年齢に制限（多くの種目は22歳まで）があること、選手は1回しか参加できないことなどスポーツのオリンピックとは異なる世界大会である。

日本は、モノづくり大国として1962年の第11回大会から参加しており、これまでかなりの成績を上げてきた。特に2007年に静岡県（沼津）で開催された第38回大会では16個の金メダルを獲得しダントツの1位になったことがある。しかし、2009年以降は4回連続で韓国が1位、昨年は中国が初めて1位、韓国は3位、日本は9位となった。メダルの獲得数だけがすべてではないし、日本の成績低下には様々な要因があるだろうが、一つには我が国の製造業の海外進出に伴い、国内が空洞化し、若い技能者が育たなくなっているのではないかと、他方製造業ははじめ多くの産業が成長期にある国では、若い優秀な技能者が育つ環境を整えつつあるのではないかとと思われる。今後我が国で若い優秀な技能者が育たなくなったら、我が国の産業や生活の活力がなくなり、今日まで築いてきた豊かな社会が存続できなくなるのではないかと憂えるのである。

2019年にはロシアのカザンで、また2021年は中国の上海で技能オリンピック国際大会が開かれる予定であるという。スポーツのオリンピックほどでないにしろ多くの国民がこの大会にも関心を持たれるようお願いしたい。

公益財団法人 食品流通構造改善促進機構

会 長 馬場 久萬男

第27回 優良経営食料品小売店等表彰

● ● ● ● ● 受賞店決定 ● ● ● ● ●

食流機構では、農林水産省及び日本経済新聞社、そして日本政策金融公庫にご後援いただき、「優良経営食料品小売店等表彰事業」を実施しています。この事業では、経営内容、仕入の工夫、販売促進、店舗管理、コスト削減、情報管理、人材育成等に焦点をあて、斬新な経営技術と業種の特性を発揮し、地域社会に密着しつつ収益性と成長性の高い経営により業績を上げている食料品小売店を発掘のうえ、表彰を行っています。

今年度は、昨年11月14日（月）及び12月12日（月）に開催した審査委員会を経て、農林水産大臣賞3店、農林水産省食料産業局長賞6店、日本経済新聞社賞5店、日本政策金融公庫総裁賞6店、当機構会長賞8店、当機構会長奨励賞8店、合計36店の受賞店が決定し、1月29日（月）法曹会館（東京都千代田区）において、表彰式典及び祝賀会が開催されました。

中小の食料品小売業を取り巻く経営環境は、個人所得が伸び悩む中での大型店の進出や低価格路線、さらには後継者問題など、非常に厳しい状況にあります。他方、消費者ニーズについても低価格志向、安全性や利便性、健康重視など多様化しており、中小小売店にとっては高度な対応が常に求められています。こうした状況の中で、受賞店は独自の経営努力によって、小売店としての特性を発揮して優れた経営技術を確立し、地域社会で消費者の支持を得て業績を伸ばしている点が今回の評価につながりました。以下に今回の受賞店とその特徴をご紹介します。

第27回 優良経営食料品小売店等表彰 受賞店（順不同・敬称略）

農林水産大臣賞（3店）

業 種	店舗名	代表者名	店舗所在地
生鮮食品等小売業（食肉）	あしや竹園	福本 吉宗	兵庫県芦屋市
専門食料品小売業（酒）	だわり屋・株式会社 A-UN	鈴木 則寿	愛知県新城市
専門食料品小売業（米穀）	株式会社金井米穀店	金井 一浩	東京都武蔵野市

農林水産省食料産業局長賞（6店）

業 種	店舗名	代表者名	店舗所在地
生鮮食料品小売業（食肉）	有限会社美郷	小林 英輝	山梨県甲斐市
生鮮食料品小売業（食肉）	有限会社観音池ポーク	馬場 通	宮崎県都城市
専門食料品小売業（酒）	有限会社齋林本店	齋藤 高史	宮城県遠田郡美里町
専門食料品小売業（菓子）	パティスリー クリアン	田中 千佳代	奈良県五條市
専門食料品小売業（豆腐）	梅本とうふ店	梅本 弘美	奈良県御所市
専門食料品小売業（茶類）	茶町 KINZABURO	前田 富佐男	静岡県静岡市葵区

日本経済新聞社賞（5店）

業 種	店舗名	代表者名	店舗所在地
生鮮食品等小売業（青果）	有限会社大権商店	森 輝夫	東京都葛飾区
専門食料品小売業（パン）	パン工房 YUM-YUM	前田 義和	奈良県五條市
専門食料品小売業（菓子）	プルクワ パ?	太田 亜美	静岡県藤枝市
専門食料品小売業（麺）	株式会社花山うどん	橋田 三造	群馬県館林市
専門食料品小売業（豆腐）	豆腐工房我流	河本 学	奈良県生駒郡平群町

日本政策金融公庫総裁賞（6店）

業種	店舗名	代表者名	店舗所在地
生鮮食品等小売業（鮮魚）	株式会社サスエ前田魚店	前田 博	静岡県焼津市
生鮮食品等小売業（花）	有限会社花の店タケウチ	竹内 智彦	大分県玖珠郡玖珠町
専門食料品小売業（牛乳）	宅配みるく便	浦野 裕之	香川県木田郡三木町
専門食料品小売業（米穀）	株式会社北越農林	志田 常弘	新潟県新潟市中央区
専門食料品小売業（パン）	株式会社満寿屋商店	杉山 雅則	北海道帯広市
組合・商店街等	協同組合秋田市民市場	進藤 政弘	秋田県秋田市

（公財）食品流通構造改善促進機構会長賞（8店）

業種	店舗名	代表者名	店舗所在地
生鮮食品等小売業（食肉）	有限会社サカイフーズ	酒井 孝治	愛知県新城市
専門食料品小売業（牛乳）	ミルクコンタクト	内藤 近房	山梨県中巨摩郡昭和町
専門食料品小売業（米穀）	三糧米穀	内田 繁	新潟県新発田市
専門食料品小売業（菓子）	有限会社東洋堂	駒村 賢一	長野県長野市
専門食料品小売業（菓子）	株式会社ティー・ケイ・エヌ （カラベル 岡崎南店）	長村 隆司	愛知県岡崎市
専門食料品小売業（菓子）	ケーキハウス くるみの里	野村 フミ代	宮崎県西諸県郡高原町
専門食料品小売業（漬物）	京つけもの川久 北尾商店	北尾 裕司	京都府京都市右京区
専門食料品小売業（茶類）	プティポアン	佐藤 恵美子	山形県酒田市

（公財）食品流通構造改善促進機構会長奨励賞（8店）

業種	店舗名	代表者名	店舗所在地
生鮮食品等小売業（鮮魚）	株式会社魚岩	横田 淳次	群馬県高崎市
生鮮食品等小売業（鮮魚）	丸平鮮魚店	飯田 覚	静岡県湖西市
生鮮食品等小売業（食肉）	有限会社にしおか	西岡 俊	兵庫県神崎郡福崎町
専門食料品小売業（酒）	喜多酒造株式会社 小売部	喜多 整	奈良県橿原市
専門食料品小売業（酒）	有限会社朝日屋酒店	高橋 康太郎	福岡県八女市
専門食料品小売業（パン）	手作りの店ばんやさん	廣谷 正人	愛知県新城市
専門食料品小売業（パン）	有限会社パンェブール	桑原 裕紀	島根県松江市
専門食料品小売業（菓子）	つるがしま最中本舗	根岸 健一	埼玉県鶴ヶ島市



本年度受賞店の特徴



優良経営食料品小売店等表彰事業 審査委員長 小山周三

(西武文理大学 名誉教授)

第27回優良経営食料品小売業等表彰事業の受賞店が決定しました。

審査委員会委員長として、今回の審査に当たっての感想と講評を申し上げたいと思います。

応募をされた36店(協同組合店舗を含む)すべての申請書類(事業業績及び経営技術等に関する調査票)を精査し、審議を重ねた結果、農林水産大臣賞3店、農林水産省食料産業局長賞6店、日本経済新聞社賞5店、日本政策金融公庫総裁賞6店、(公財)食品流通構造改善促進機構会長賞8店、同会長奨励賞8店を受賞店とすることに決定いたしました。応募され、受賞された皆様に御祝いを申し上げます。

農林水産大臣賞の3店に関しましては、書類審査の結果、候補店に取り上げられた後に、審査委員が訪問調査を実施し、受賞店に相応しいかどうかの最終確認をさせて頂きました。他の受賞店に関しましては、ご提出頂いた書類上の審査になりましたが、財務分析を行い、記載して頂いた経営技術を数字評価化し、両者を合わせた総合評価表をつくり、公正かつ公平な立場での慎重な審査を実施したことを報告させて頂きます。

応募された事業者の方々には、経営戦略、店舗設備、商品政策、販売促進、顧客管理、人事労務管理、財務情報処理、環境対策、経営の新規性、地域活性化の計10項目にわたる経営技術に関する記載書類を作成し、自店の経営PRポイントを提示して頂きました。商売はプロであっても、書類作成となると表現方法の得意、不得意の差も見受けられましたが、私たち審査委員は、表現しきれない部分まで推し測るように努めながら、慎重な審査を進めてきたつもりです。

大臣賞以外の賞は何度でも挑戦できる道が開かれておりますので、さらに経営技術の向上に努められ、再応募を期待いたします。

努力し、頑張っている地域食料品小売店がこんなにも沢山あるという事実に触れ、今回の審査を通じて、地域小売店のやる気と底力を十分に実感することができました。

小売店の底力の源が次のような経営政策にあると理解いたしました。

- ①「おいしさ」と「安心・安全」への「こだわり」の深さが顧客との信頼を築く
- ② 日常生活を支える上で欠かせない「普段使いの店」としての存在感が大事
- ③ 地域特産品としての「地域ブランド」を店の顔に押し出すオリジナリティの活用
- ④ おにぎりやコロッケなど「一点突破型」の商品魅力が来店頻度を高める
- ⑤ 「対面販売」と「魂のこもった接客」が来店客を特別のファンに変える
- ⑥ 店自体が「顧客サロン」「地域情報の発信の場」、まちづくりに貢献する

地域住民が自慢できる店。応援したくなる店。このような小売店の存在が豊かな地域社会を支えているという事実に、私たちはもっと注目すべきではないでしょうか。元気な食料品小売店の存在自体が「社会貢献」といえると思います。今回の受賞が励みとなり、ますます存在感を高め、さらなる繁栄と社会貢献につながることを期待し、講評といたします。



<農林水産大臣賞受賞店>



<農林水産省食料産業局長賞受賞店>



<日本経済新聞社賞受賞店>



<日本政策金融公庫総裁賞受賞店>



<（公財）食品流通構造改善促進機構会長賞受賞店>



<（公財）食品流通構造改善促進機構会長奨励賞受賞店>



当たい前田の 会計入門 ㉓

日本人選手の活躍により、多くのメダルを獲得した冬季オリンピックが終了しました。皆様のお手元にこの3月号が届く頃も、そのフィーバーは続いているのではないのでしょうか。

約2年にわたり連載をしてきた「会計入門」ですが、今月号をもって終了することになりました。ご清覧いただき、ありがとうございました。

【用語説明・その4】

1. 売上総利益のポイント

①売上高総利益率を算出する。

$$\text{売上高総利益率 (\%)} = \frac{\text{売上総利益 (年額)}}{\text{売上高 (年額)}} \times 100$$

売上高に対する売上総利益は（粗利益）の割合を示し、この比率が高いほど製造費用・仕入価格を抑えているか、販売価格が高いため、商品・サービスの競争力が高いことを示す。ただし、業種によって大きく差があるため、分析時には業種を十分に考慮する必要がある。

2. 販売費及び一般管理費のポイント

①固定費的な性格が強く、効率的な販売活動が行われているかを見る。

②過剰人員を抱えていないか。

交際費・交通費・通信費が多すぎないか。これらは企業の体質を表すものなので、多すぎる企業は体質が放漫だと判断できる。

3. 営業利益のポイント

①売上高営業利益率を算出する。

$$\text{売上高営業利益率 (\%)} = \frac{\text{営業利益 (年額)}}{\text{売上高 (年額)}} \times 100$$

②売上高営業利益率が低下傾向にある場合のチェックポイント

(1) 利益率の低下 …………… 利益率の低下原因を調べる

(2) 利益率は低下していないが、販売費が増加 …………… 増加した原因を調べる

(3) 利益率は低下せず、販売費も金額的に増加していないが、売上高が減ったために売上利益の額が減少

…………… 売上高の減少原因を調べる

4. 営業外収益のポイント

①経常的な収入であるとはいえ、受取配当金等は将来もその収入が保証されるとは限らず、基本的な収益性とは結びつけて考えない方が安全。

②決算操作

受取利息・配当金について計上基準の変更 …………… 実現主義から発生主義に変更して、一時的に利益を膨らませる。

5. 営業外費用のポイント

①営業外収益とは逆に、企業の収益を圧迫する大きな要因であるとともに、急に減らすことができないので、将来的にも同程度の負担が続くと考えるべきである。

②売上高支払金利率を算出する。

$$\text{売上高支払金利率 (\%)} = \frac{\text{支払利息・割引料 (年額)}}{\text{売上高 (年額)}} \times 100$$

金利は固定的であり、借入金依存度の高い企業は不況になった時に収益性の低下に対する抵抗力が弱い。この売上高支払金利率（あまりあてにならない受取利息・配当金を勘案していない）と売上高営業利益率を比較し、前者が後者を上回っていないかどうかを見る。

③決算基準

支払利息を費用計上しないで、固定資産勘定にオンする方法はよく見られる。

また、簿外負債を隠して全く費用計上をしないといった悪質なケースもある。

(了) (M)



食流紀稿 第十六話

平昌オリンピックは、ルールも知らないスポーツ競技でも面白く観ることができました。最近では中学生棋士の藤井聡太6段の活躍で、将棋の指し方を知らない人も将棋番組を観るようですが、「小卒が東大生に勝つ」（藤井6段は東大生のアマ学生名人に勝った）等の整理部記者の見出しの功績でしょうか、受験対策で将棋教室に通う子供が増えているというのも驚きです。

私も見るだけならスポーツでも文化でも好きです。12月の第九演奏会と1月の初春歌舞伎は、ほぼ毎年行きます。

歌舞伎や文楽の演目は、ひらがなが入らず漢字だけで必ず奇数です。読み方も独特で、何と読むのか首をかしげることも多いのですが初春歌舞伎は定番が多く、尾上菊五郎の「世界花小栗判官」でした。初春興行の縁起物で「手ぬぐい」を播いてくれるのですが、配る数は少ないのにどういうわけか座っている席に飛んできました。

配るのはほとんど一等席ですが、花道で見得を切る役者のお尻しか見えない安い席にもたまに投げてくれる役者がいます。

白血病で亡くなった十二代目 市川團十郎は、投げ方にも人柄が表れていて優しく、やはり頂くことが出来ました。

團十郎といえば築地魚河岸との縁は深く、後援会がありますし、襲名披露には幕を贈ります。築地市場の場内にある小さな水神様の祭りにも毎年かどうか分かりませんが、よく出席している姿を見ました。病気の時は夫人が代理出席もされていて、魚河岸の力も衰えているのに義理堅いと思いました。仲卸の経営者の中には芸事に造詣深い方が多く、若い頃、歌舞伎座や千駄ヶ谷の国立能楽堂で行われたお祝いと言うのでしょうか、発表会の切符を頂き、聞きに行ったこともありました。

魚河岸と歌舞伎の関係でいえば、江戸時代の川柳「日に三箱 鼻の上下 へその下」が知られています。歌舞伎と魚河岸と吉原では、千両箱を一日で消費しているという意味ですが、一両とは今の価値で言えば10万～15万くらいだそうです。10万とすると、一日で一億円を扱っているということですから、当時の魚河岸は年中無休ですから、せいぜい400億円～500億円で、売上だけなら今は十倍ということになります。売上と儲けは違うことを実感します

今年は10月11日に豊洲市場に移転します。築地市場の跡地もどのように再開されるかは未定ですが、場所や内容は変わっても食料品の供給拠点という役割は変わりません。食文化は必ず継承されていくことでしょう。

このコラムを担当し年度末の最終回までようやくたどり着くことが出来ました。

一年間お付き合い頂きありがとうございました。

フードサプライ研究所 代表 浅沼 進

連載「気が付けば朗朗介護！」②⑥



「誠意ある対応をします」との言葉に、とりあえず特養ホームの出方を見ることにした。ほどなくして、施設長と担当だったケアマネは母の病室へお見舞いに来た。しかも2度。突然訪ねてきた男性に誰かもわからず、母は戸惑ったようだ。施設長は、病院に母の病状などを聞きたいと申し入れたそうだが、個人情報保護に厳しい昨今、病院が教えるはずもなかった。なるほど、お見舞いは「誠意を見せる」行為につながるのだろう。検索サイトで「特養・骨折事故」と打ち込むと、体験談や弁護士のアドバイスがたくさん出てくるが、そこには、「見舞いは、特養ホーム側にとって金のかからない誠意の見せ方」などと言う人もいるぐらいだから。

骨折事故の詳細な説明を特養ホームに求めてから和解するまで、3か月かかった。最終的に特養ホームからは、入院費、通院のための介護タクシー代、入院時のおむつ代などの経費の実費と、僅かな慰謝料（ちょっとびっくりした額）を提示された。

なんだかすっきりしなかったので、市の弁護士無料相談で正直な思いを打ち明けた。軍資金が必要なことは分かっていたが、何より母の証言が鍵になるとのことだった。失語症で思うように話せない母を法廷に連れ出してまで争いを続けるのか。その選択は私にはなかった。そして母から、眠れない時に夜中ずっと話し相手になってくれた女性の介護士さんのこと、いつも心配して声をかけてくれた看護師さんがいたこと、食欲がない時に小さなおにぎりを作ってくれた介護士さんのことを聞かされた。母が施設で過ごした2か月間は私は何も知らなかったことに気づき、早く決着しようと思い、特養ホームの提案を受け入れることにした。

話は変わり、ちょっと驚いた「訪問入浴」について。在宅介護で困ったのは、母の入浴だった。毎朝、温めたタオルで体をふいてはいたが、それだけでは不十分だと思っていたので、ケアマネから「訪問入浴を利用しましょう」と勧められた時、即、お願いしますと返事をした。しかし、どのように入浴するのかは、正直謎だった。そして、最初の土曜日がやってきた。9時ちょうどに男性1人、女性2人が大きな荷物を持って、明るく元気にやってきた。何が始まるのだろうと不安げに見ている母に世間話をしながら、あっという間にベッドの横に浴槽が組み立てられた。そして風呂場の蛇口につながれたホースからお湯が溜められていく。浴槽は足を伸ばしても入れるように細長くできている。お湯が溜まる間、看護師さんは母の体温や血圧を測り、入浴の準備が整っていく。3人に抱えられた母は、お湯が溜まった浴槽にそっと身を沈めていく。母は「気持ちいい」を連発。体や髪の毛、顔、手足の指先まできれいに洗ってもらい、シャワーで流してもらう。電動のポンプ式になっているのか、体や髪の毛を洗ったあのお湯は別口から流れ出ていき、湯船は常にきれいだ。シーツは洗いたての清潔なものに交換され、ベッドメイキング。その上には濡れても大丈夫な敷物が敷かれ、浴槽から上がった母はそこで体を拭いてもらい、着替えをし、きれいなシーツの上へ移る。血圧と体温測定をし、顔にクリームを塗り、ドライヤーで髪を乾かしていく。見ていて気持ちがよいほど無駄がない動きをする3人に、プロの仕事だなと感心した。我が家を後にしたのは10時ちょうど。毎週土曜の朝は母の楽しい時間となった。

（続く） 浅柿

農林水産省「消費者の部屋」特別展示開催スケジュール

農林水産省「消費者の部屋」では、消費者の皆様へ食料、農林水産業、農山漁村等に関する情報の提供を行う特別展示を行っております。その開催スケジュール(平成30年3月分)をご紹介します。ご興味のあるテーマがありましたら、是非見学にお立ち寄りください。

期 間	特別展示名	開催目的	展示内容	担当
3月5日 ～ 3月9日	東日本大震災からの復興(仮)	東日本大震災から7年が経過し、震災の記憶が薄れつつあると同時に、昨年度から復興・創生期間へと移った。復興に向けた生産者や研究者の取組や成果について紹介し、消費者の理解を深めてもらい、被災地応援の意識を再度確認していただくことを目的とする。	(1)被災地の生産現場の取組や研究成果を紹介するサイエンスカフェの開催、(2)生産現場や行政による復興に向けた取組を伝える展示物、(3)被災地産の農林水産物や食品等の展示、試食、農林生協による販売等を行います。	消費・安全局 食品安全政策課
3月12日 ～ 3月16日	ファストフィッシュ～手軽に美味しく魚を食べよう！～	消費者に「ファストフィッシュ」を知ってもらい、魚食普及につなげたい。	近年、日本人の水産物消費量が減少していますが、魚を食べない理由の1つに、調理が面倒だということが挙げられます。そのため、「魚の国のしあわせ」プロジェクトでは、手軽に美味しく食べることをコンセプトにした商品を「ファストフィッシュ」として選定し、宣伝しています。	水産庁漁政部 企画課
3月19日 ～ 3月23日	見つけよう！ 今、元気なムラの取組	農山漁村活性化の優良事例を発掘し全国に横展開を図る取組である「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」に選定された団体の、風土に根ざした地域づくり活動や、生産・加工・他業種との連携等の新たな取組について紹介する。	「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」は、平成25年12月10日に決定された「農林水産業・地域の活力創造プラン」に基づき、農山漁村の地域活性化の優良事例の募集及び表彰を行っている。今般「ディスカバー農山漁村の宝」(第3回選定)の募集を行い、平成28年10月17日に選定団体を決定し、同年12月2日にグランプリ及び特別賞を決定したところ。これら選定された優良事例について、国としても積極的に情報発信を行う。	農村振興局都市農村 交流課

※この特別展示スケジュールは、予告なく追加・変更されることがあります。

- (1) 入場は無料です。
 - (2) 特別展示は、期間中の月曜日から金曜日まで行っています。ただし、祝祭日、年末年始は閉室です。
 - (3) 開室時間は、10時から17時までです。ただし、展示初日は12時から17時、展示最終日は10時から13時です。
 - (4) アクセス：東京メトロ丸ノ内線、日比谷線、千代田線の霞ヶ関駅下車。
A5、B3aの出口すぐ(右地図参照)。
- ◆詳しくは、消費者の部屋(☎03-3591-6529)にお問い合わせ下さい。



編集後記

▶ 当機構で長年にわたり実施している「優良経営食料品小売店等表彰」の表彰式が無事終了しました。(本文参照) 厳しい経営環境の中で、幾多の困難を乗り越え、独自の経営努力によって優れた経営技術を確認し、業績を伸ばしているお店の方々に毎年敬意を表しています。

また、過去に受賞された方々が、上位の賞を目指し再度チャレンジして頂いたり、更に飛躍発展し全国区で評判になっているのを見聞きする度に、この事業に関わった者の一人として、大変うれしく思っています。(K)